

2 0 2 4 年度

事業報告書及び決算書

一般財団法人 旭川産業創造プラザ

2024年度 事業報告

1 理事会・評議員会

(1) 理事会

- *第1回 2024年6月12日（水）旭川商工会議所 4 階 特別会議室
議 事 ・ 2023年度事業報告及び決算（監査報告含む）について
・ 常務理事の変更について
・ 常務の理事の報酬等に関する規程の一部改正について
・ 2024年度定時評議員会の開催及び付議案件について
- *第2回 2024年6月28日（金）決議の省略による
議 事 ・ 代表理事1名選定の件
・ 副理事長1名選定の件
・ 専務理事1名選定の件
- *第3回 2024年9月17日（火）決議の省略による
議 事 ・ 給与規程の一部改訂について
- *第4回 2025年3月11日（火）旭川商工会議所 4 階 特別会議室
議 事 ・ 2025年度事業計画及び収支予算（案）について
・ 利益相反に係る承認について
・ 給与規程の一部改正について
・ 組織及び処務規程の一部改正について
・ 財務規程の一部改正について
・ 旅費規程の一部改正について
・ 2024年度第1回臨時評議員会の開催及び付議案件について

(2) 評議員会

- *定 時 2024年6月28日（金）旭川商工会議所 4 階 特別会議室
議 事 ・ 2023年度事業報告及び決算（監査報告を含む）について
・ 評議員の選任について
・ 理事の選任について
・ 常勤の理事の報酬等に関する規程の一部改正について
- *第1回臨時 2025年3月27日（木）決議の省略による
議 事 ・ 2025年度事業計画及び収支予算（案）について

2 事業報告

事業活動（2024年4月1日～2025年3月31日）

相談及び対応件数 1,520件

地区別内訳 旭川市内1,097件、上川中部76件、名寄士別地区60件、富良野地区53件、留萌地区39件、宗谷地区47件、その他148件

業種別内訳 製造業582件、飲食店宿泊業179件、サービス業169件、卸小売業128件、支援機関101件、農業漁業林業50件、建設業43件、教育学習支援42件、他

内容別内訳 製造関連989件、創業関連171件、販売促進96件、人材関連82件、他

I ものづくり支援事業

ア) 研究開発助成事業

道北地域において「ものづくりに意欲のある中小企業」等の新製品・新技術開発から販路拡大までを応援する助成事業として開発プランを公募し、内容が優れ事業化の可能性が高いプランに対して資金を助成するとともに、大学・公設試とのコーディネートや専門家派遣などの各種支援を行うとともに、道北地域の中核的な取組に対して事業費の一部を助成金として交付した。

① 研究開発助成事業Ⅰ型（夢づくりものづくり支援事業）

募集期間：2024年4月30日（火）～6月10日（月）まで

応募件数：9件（内訳 旭川市内7件、稚内市1件、留萌市1件）

審査会：2024年7月25日に審査会を開催し決定（採択件数5件、助成額250万円）

テーマ名	申請者（所在地）	助成額
旭川 樽プロジェクト(開発試験作成)	株式会社カンディハウス	50 万円
青つぶ高圧水洗浄機導入による業務効率化	株式会社コバヤシ観光	50 万円
地魚の未利用部位を食品・化粧品等へ。商品化に向けた研究	株式会社森商店 蛇の目	50 万円
北海道あんどで世界を変える！	株式会社壺屋総本店	50 万円
道北の食を軸とした「縦型ショート動画」制作サービスの開発	HADAKA DENKYU	50 万円

イ) 道北ものづくり応援事業

道北地域（上川・留萌・宗谷）の中小企業等に各種支援を行ったほか、各地域の金融機関・産業支援機関・行政機関などと構成する道北地域ものづくり応援ネットワークにより、地域連携会議の運営、情報交換を通じて、道北地域における産業活性化を図った。また、道北地域に本部がある金融機関と連携して設立した、LLP（有限責任事業組合）道北産業応援ファンドの投資先である13社について、事業状況の把握と株価評価のためヒアリングの実施とLLPの総会を開催した。

① 道北地域企業訪問等及び地域連携会議開催日

- ・宗谷地区 12回（19日間）、連携会議開催日：7月5日
- ・留萌地区 6回（6日間）、連携会議開催日：5月30日
- ・名寄士別地区 9回（9日間）、連携会議開催日：6月20日（名寄）
連携会議開催日：7月10日（士別）
- ・富良野地区 4回（4日間）、連携会議開催日：6月26日

② LLP（有限責任事業組合）道北産業応援ファンド

- ・株価評価替えヒアリング
全ての企業に対しヒアリングを実施（6月4日～7月10日）。
- ・LLP総会開催 7月25日、9月30日

ウ) 販路拡大支援事業（旭川市委託事業）

地域の意欲ある中小企業の販路開拓・拡大を後押しすることを目的に、商品企画から開発、展示の仕方等などについてセミナーを実施。セミナー参加者の中から道外展示会への出展事業者を選定するなど、見本市出展までの一連の取り組みについて伴走支援を行っている。

① セミナー

・経営デザインシートの活用

テーマ：顧客ニーズをとらえる思考と価値創造

講師：合同会社 HYAKU 武田 壮平 氏

開催：9月13日（金）

会場：旭川リサーチセンター スタジオ（旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号）

参加者数：5名

・販売現場

テーマ：展示会成果を最大化するための実践ガイド

講師：地域おこし協力隊 デザイナー 上田 カオル 氏

開催：10月7日（月）

会場：旭川リサーチセンター スタジオ（旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号）

参加者数：5名

・販売現場

テーマ：販売最後の瞬間、運命を分ける手書きPOP

講師：ヒロPOPオフィスPOPコンサルタント 渡辺 裕美 氏

開催：10月15日（水）

会場：旭川リサーチセンター スタジオ（旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号）

参加者数：6名

・財務会計

テーマ：税金・会計談話

講師：旭川スモールビジネスコミュニティ会長 税理士 加藤 博久 氏

開催：10月31日（月）

会場：旭川リサーチセンター スタジオ（旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号）

参加者数：2名（後日WEB視聴1名）

② 出展展示会：東京インターナショナルギフトショー（東京都）

開催期間：2025年2月12～14日

場所：東京ビックサイト（東京都江東区有明3丁目11-1）

出展企業：4事業者

来場者数：224,401名

エ) 地域企業技術力向上事業（北海道補助事業）

地域の資源や技術の集積、ネットワークを生かしたものづくり企業のレベルアップを図るため、北海道の「地域活性化雇用創造プロジェクト事業」を活用し、公設試験研究機関やノーステック財団等と連携しながら、製造業等へのIoT、ロボティクスをはじめとした先端技術等の導入・応用・人材育成などを行い、ものづくり企業を総合的に支援した。

① 地域訪問・指導相談の実施

旭川地域にある企業からの相談に対応するとともに「道北地域ものづくり応援ネットワーク」を活用して稚内・留萌・名寄士別・富良野地域にある振興局、市役所、商工会議所、信用金庫と情報交換を活発に行い、そこから発掘された企業を訪問した。

・訪問企業：71件、相談企業125社

② 専門家派遣等個別相談の実施

専門家を派遣しての商品開発・生産効率・衛生管理などの相談を実施。

・訪問企業：3件

③ 先端技術、機械、人材育成等の情報収集の実施

首都圏等で開催される展示会の視察、発表会等の参加を実施。

・ものづくり企業人手不足対策フォーラム（ホテルポールスター札幌） 2024年5月29日

・FOOMA JAPAN2024（東京ビックサイト） 2024年6月4日～6日

・北海道立工業技術センター研究成果発表会（プレミアムホテルCABIN PRESIDENT 函館）
2024年6月20日～21日

・東北IM協議会ワークショップin奥州（水沢グランドホテル） 2024年7月17日～19日

・下水道展 '24（東京ビックサイト） 2024年7月30日～8月1日

・ロボテックス秋（幕張メッセ）、東京インターナショナルギフトショー（東京ビックサイト）

2024年9月4日～6日

・第38回 北海道ビジネスEXPO（アクセスサッポロ） 2024年11月7日

・JBIAシンポジウム（機械振興会館） 2024年11月7日～9日

・医療機器等関連産業参入研修会（札幌医科大学） 2025年1月22日

・北海道大学J-PEAKSリジェネティヴ農林水産（IRAFF）セミナー（名寄市市民文化センター）
2025年1月30日

・厨房設備機器展（東京ビックサイト）、テクニカルショウ横浜2025（パシフィコ横浜）
2025年2月3日～5日

・フードテックWeek大阪（インテックス大阪） 2025年2月25日～27日

・Japan Web3 Week（幕張メッセ） 2025年2月27日～3月1日

・建築・建材展（東京ビックサイト） 2025年3月6～7日

オ) その他ものづくり支援事業に関わる業務

① 伴走型支援事業

（公財）北海道中小企業総合支援センターが、地域中小企業等の人材確保支援を行うため、人材戦略コーディネーター設置し、事業計画策定などの経営を支援する事業で、当財団も支援チームに参加した。21年度からの累計：14件（2023年までは北海道経済産業局が実施）

・支援先：1件

② 補助金等申請支援

経営革新等認定支援機関として、国や道、自治体及び公益財団等又は金融機関等の補助事業や表彰制度への積極的な活用を促進し、研究開発促進や販路拡大、また表彰等により企業価値向上の支援のため、各種制度の紹介や事業計画の策定など申請支援を行った。

主な相談対応、申請支援等をおこった補助制度及び表彰制度等

・事業再構築補助金、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金、小規模事業者持続化補助金、事業承継補助金、IT導入補助金、省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金、北海道中小企業新応援ファンド、中小企業競争力強化事業、旭川ものづくり支援補助金、北海道新技術・新製品開発賞、旭川しんきん奨励賞等

Ⅱ 人材育成事業

ア) 人材育成助成事業

自社の技術者等の研究機関への派遣研修や自社に講師を招聘する自主研修などを行う道北地域の中小企業等に対し、その経費の一部を助成する制度であるが、国のリスクリング関係の助成の充実や、コロナ禍が起因する人材不足等の回復の遅れにより、研修等を実施できるだけの人的な余力がある企業が少なく、問い合わせはあったものの応募はなかった。

募集期間：2024年4月15日～2024年12月27日

問合せ件数：5件

イ) その他人材育成事業に関わる業務

① 高校生向けフィールドスタディー

株式会社マイナビが立ち上げる高校生向けオンライン学習サイト『l o c u s (ローカス)』の派遣先として、高校生の受け入れを行った。(会場：当財団1階スタジオ)

- ・2024年10月29日 旭川実業高等学校 参加者 18名
- ・2024年11月 6日 旭川南高等学校 参加者 20名
- ・2024年11月12日 旭川龍谷高等学校 参加者 9名
- ・2024年11月13日 旭川藤星高等学校 参加者 2名 合計 49名

Ⅲ 新事業創出支援事業

ア) スタートアップ伴走支援事業(旭川市委託事業)

新規創業や新ビジネス創出を行うスタートアップ事業者等の支援を行った。

① 創業支援

- ・道北あさひかわBizCafe

創業支援等事業計画に基づく特定創業支援事業として、創業舎等を対象としたセミナーを経営・財務、人材育成、販路拡大の各テーマで毎月1度開催した。

形 式：セミナー及びウェビナーのハイブリット(第10回はウェビナーのみ)

開 催：12回開催(毎月1度)

会 場：旭川デザインギャラリー(旭川市宮下通11丁目 蔵囲夢)

参加者数：延べ246名(現地参加131名、WEB参加115名) 平均20.5名

第1回(4月18日)：17名、第2回(5月16日)：27名、第3回(6月27日)：31名、
第4回(7月18日)：17名、第5回(8月22日)：21名、第6回(9月12日)：26名、
第7回(10月17日)：19名、第8回(11月21日)：20名、第9回(12月19日)：26名、
第10回(1月16日)：11名、第11回(2月20日)：18名、第12回(3月13日)：13名

- ・創業応援セミナー

講 師：合同会社0024クッキングスタジオ 代表 大西 哲也 氏
株式会社丸夕田中青果 常務取締役 田中 美智子 氏

開 催：2025年2月22日(土)

会 場：旭川ICTパークコクゲキ(旭川市3条通8丁目842-2)

参加者数：150名

- ・特定創業支援を受けた創業者に対し、申請書策定支援または確認書を発行等した。
市町村への認定支援：2件

- ・UPDATE EARTH2025 ミライMATSUR I 出展

スタートアップ創出支援機関との情報交換や、スタートアップ企業の事業開発のニーズを探し、道北地域におけるスタートアップ伴走に向けた情報の発信と収集を行うため、本イベントに出展した。

開 催：2025年3月15日(土)

場 所：デロイトトーマツ イノベーションパーク

(東京都千代田区丸の内3丁目3-1新東京ビル7階)

② 人材育成セミナー

- ・人材活用&法務戦略セミナー（旭川中法人会、旭川東法人会との共催）

日 時：9月30日（月）

会 場：アートホテル旭川 3階 ボールルーム（旭川市7条通6丁目29-2）

参加者数：95名

第1部

テーマ：多様な人材を活かすための基本戦略

講 師：株式会社ネクストディケイドコンサルティング

代表取締役 渡邊 千尋 氏

第2部

テーマ：紛争を予防する就業規則条項作成の具体的ポイント7つ！

講 師：旭川総合法律事務所 皆川 岳大 氏

- ・サイバーセキュリティ対策セミナー（経済産業省北海道経済産業局との共催）

テ マ：サーバー攻撃やインターネット犯罪から会社と守るには？

講 師：株式会社澄川工作所 代表取締役 齋藤 聖悟 氏

開 催：11月18日（月）

会 場：旭川市工業技術センター（旭川市工業団地3条2丁目1番18号）

参加者数：8名

③ インキュベーション・マネジャーの育成

地域のスタートアップ案件の発掘及び育成等の支援強化を向上させるため、（一社）

JBIA及び（一財）日本立地センターが主催する2024年度JBIA - IM（インキュベーション・マネジャー）養成研修に職員を派遣した。

研修期間：2024年6月から11月まで（OJT形式）

④ その他新事業創出支援に関わる業務

- ・産学官連携の促進

地域企業と大学等研究機関の共同研究の促進し、産学官連携の支援を行った。

北海道立工業技術センター研究成果発表会 2024年6月21日

共同研究促進支援 1件 農地の形状把握とカルチ位置決め機構の開発（旭川高専）

- ・チャレンジフィールド北海道

経済産業省の「産学融合拠点創出事業（J-NEXUS）」として、ノーステック財団が創出エリア支援機関となり、社会や地域のさまざまな課題に対し、大学や自治体、企業などがもつ「知」や「つながり」を生かして北海道の経済や暮らしをもっと豊かなものにしていく事業として、当財団も作年度より参画。

イ）中小企業海外展開支援事業（その他受託事業）

旭川市内3社の共同事業として提案し採択を受けているが、支援先の影響により実施が2025年度の延期となったため、本年度は実施なし。

IV 経営指導・企業育成事業

ア）道北ビジネスプランコンテスト（道北ビジネスプランコンテスト開催協議会委託事業）

募集期間：10月21日～12月6日（エントリー締切11月22日）

応募件数：12件（エントリー20件）

一次審査：1月に書類審査を実施し、一次審査通過者5名を決定

二次審査：2月22日（土）、一般公開は現地開催（旭川ICTパークコクゲキ）及びWEB開催

氏名・事業所名	地域	応募プラン名	各賞
武田 朋恵 氏	旭川市	研修を通して輝く保育者へ、 作業療法士が知識のおすそわけ	

高橋 佑弥 氏	旭川市	「どこでも、だれでも、いつでも」 ー公的保険外リハビリサービスー	旭川信金賞
竹村 友杜 氏 (株) レボルト	旭川市	高齢者特化の不動産ポータルサイト 「高齢者向け賃貸ドットコム」	
木村 修太 氏 (有) 木村石油	稚内市	軽バン（車中泊仕様）のレンタカー事業	優秀賞
好本 充徳 氏 G o o d M o r e	名寄市	名寄和牛で地域発展！	最優秀賞 来場者賞

イ) 道北地域創業支援事業

① どうほくBizCafe事業

本年度より通常開催は「あさひかわBizCafe」と同時開催として実施。

- ・特別開催（ソーシャルビジネス編）

テ ー マ：社会課題解決のための資金調達、事業づくりのポイント

講 師：株式会社すくらむ 代表取締役 久保 匠 氏

開 催：1月31日（金）

場 所：旭川リサーチセンター 交流サロン（旭川市緑が丘東1条3丁目1-6）

参加者数：17名（現地8名、WEB 9名）

② 他機関による創業支援事業の協力

- ・あさひかわ商工会 創業スクール 支援機関紹介として参加
- ・旭川商工会議所 創業塾 相談員として参加

ウ) 旭川若者起業家育成プロジェクト事業（旭川市委託事業）

若者（中学1年生～高校1年生）を対象として、高等教育機関等の連携し年間を通じた企業の課題解決や創業・起業等について学ぶ実践型・伴走型のワークショップを実施した。

① 伴走型ワークショップ

- ・開 催：7回開催
- ・参加者数：延べ52名

第1回（7月15日）：13名、第2回（8月15日）：7名、第3回（9月8日）：9名、
第4回（10月6日）：4名、第5回（11月9日）：6名、第6回（12月14日）：5名、
第7回（1月18日）：8名

② 公開ワークショップ成果発表会

開 催：2月11日（火）

会 場：旭川ICTパークコクゲキ（旭川市3条通8丁目842-2）

講 師：慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 教授 岸 博幸 氏

参加者数：9名

聴講者数：23名

エ) その他経営指導・企業育成事業に関わる業務

① 認定支援機関

認定支援機関として以下の計画及び制度の策定支援及び確認書・意見書の発行を行った。

- ・経営力向上計画 策定支援4件、認定書発行2件
- ・先端設備導入計画 策定支援8件、認定書発行8件

② 知財サテライト

- ・利用実績 7件

③ 経営発達化支援事業の評価委員

あさひかわ商工会と旭川商工会議所等が取り組んでいる経営発達化支援事業の業務遂行に係る評価を行った。

④ その他

関係機関等が行っている相談会等への職員派遣、及び表彰制度等の審査員などの、経営支援に関わる業務を行った。

V 広報事業

ア) 成果発表会（旭川産業支援報告会）

当財団の支援実績や研究成果等を広く発信する機会として、旭川市産業振興課、旭川市工芸センター、旭川市工業技術センター、旭川食品産業支援センター及び（公財）北海道中小企業総合支援センターと共同で産業支援報告会を開催した。

開催月日：2024年12月5日（木）

開催場所：旭川リサーチセンター 1 階 スタジオ（旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号）

参加者数：60名

イ) 一般広報事業

当財団の知名度向上や取組を広く周知するため、FMりべるやホームページ、メールマガジンを通じた広報活動を行うとともに、講演研修会への講師派遣や視察等の受け入れを積極的に行った。

① 登録会員向けメールマガジンAMM（第511号～524号）の発行

② FMりべる「週刊ラジオマガジン産プラネット」毎週火曜日9:30～45放送

・出演回数 52回（4月～3月）

③ その他の情報発信

・あさっぴーニュース、ライナーネットワーク、Domingoなど

・SNS（Facebook88回、Instagram88回） 176回

④ 後援

・旭川機械金属工業振興会「ビジネスチャンスとしてのBCPセミナー」 5月14日

・（株）ライナーネットワーク「道北の愛酒バル2024」 8月24日～25日

・北海道ITコーディネータ協議会「北海道デジタル経営カンファレンス2024 in 旭川」
10月21日

・（一社）北海道発明協会「開放特許利活用セミナー」 9月6日、10月11日

・ラーメン甲子園実行委員会主催「ラーメン甲子園2024」 10月5日

・（公財）北海道科学技術総合振興センター「食品製造事業者向けスキルアップ研修」
10月9日

・旭川スモールビジネスコミュニティ「フリーランスのボードゲーム会」 2月13日

・旭川工業高等専門学校産業技術振興会「地域企業等との懇談会」 3月6日

VI 交流促進事業

ア) 交流促進事業

① 旭川ICT協議会

地域のICT化を推進するため、「産・学・官」の垣根を越えた連携の場を設け、具体的な取組と事業化に向けた検討を行う中で、地元ICT業界の活性化と技術レベルの向上を図った。

・総会（6月14日）

・北海道IT推進協会 意見交換会（10月3日）

・U-16プログラミングコンテスト（11月3日）

② その他の交流促進事業

他の支援機関と連携及び、地域内の企業間連携の促進し、情報交換やネットワーク構築などの取り組みを図った。

- ・北のものづくりネットワーク、北海道科学技術振興連絡協議会、北海道地域産業技術連携推進会、あさひかわデザインウィーク実行委員会、北海道ベトナム交流会旭川、旭川鉄工青年会、旭川スモールビジネス

VII 食クラスター推進事業

ア) 地域食クラスター形成推進事業（衛生管理支援事業）

① 自社検査導入推進

支 援 先：1社（合同会社しもかわ森のブルワリー）

支援内容：食品や環境検査の実践セミナーを開催し、参加企業を対象に、自社検査導入への契機として検査用消耗品を小分け販売するとともに、使用方法について随時指導を行った。

イ) 旭川食品産業支援センター運営事業

① 会議

役員会書面、総会（4月25日）、検討委員会（3月3日）

② 相談支援

336件（令和5年度：297件）

③ 食品試験

402検体、658項目（令和5年度：409検体、731項目）

④ 商品開発支援

- ・「エゾシカを使用したペットフードの開発」

支 援 先：合同会社つれづれ

支援内容：旭川周辺で駆除されたエゾシカの肉を活用したペットフードの開発。栄養価の高いプラセンタの粉末や、(株)ニッポンと提携したアマニ搾油粕を使用したふりかけの開発について、衛生検査や殺菌方法についての助言、栄養成分の分析・計算などの支援を行った。

- ・「さつまいも甘酒の開発」

支 援 先：COOZY JUICE STAND

支援内容：近年北海道で収量が上がっているさつまいもを利用した甘酒『やさいあむっざけ』の開発。北見の農家と提携し、ノーステック財団の補助金を活用した新商品開発において、製造工程管理や衛生検査、賞味期限の設定方法などについての助言や、専門機関への橋渡し等の支援を行った。

⑤ セミナー、研修会等の開催（会場開催、その後YouTube配信）

- ・食品表示セミナー（5月）

- ・「無添加」表示はNGです！

内 容：食品添加物表示に関するガイドラインについて解説し、「無添加」に頼らないアピール方法を提案するとともに、食品表示基準において使用が禁止されている表現について注意喚起した。また、アレルギー表示など本来、必要な表示について説明した。

<申込数：33件、再生回数：47回>

- ・食品製造業向けセミナー（6月）

「pHを味方にして安全な食品を作る！」

内 容：発酵食品などのpHと保存性について解説し、pHを下げることによって微生物の増殖が抑えられることや、実際に酸味料を食材に添加し使用方法等を解説した。

<申込数：15件、再生回数：15回>

・衛生管理セミナー（7月）

「現実から学ぶ食中毒」

内 容：過去に発生した食中毒事例や紅麹サプリメントのプベルル酸などの事例から、食品事故事例全般から事例を選定し、食中毒事故を起こしやすい細菌や寄生虫の特徴とその予防策などについて説明し、より安全性の高い商品づくりをするための方法を解説した。

＜申込数：16件、再生回数：7回＞

・衛生管理セミナー（8月）

「HACCP実践セミナー」

内 容：参加企業の実際の商品を例に、製品説明書と製造工程の書き出し、HA分析やCCP設定といった、HACCP構築の一連の流れを実施した。

＜申込数：5件、YouTube配信なし＞

・衛生管理実習（10月）

「2日間で手順と結果の判定をマスター！微生物検査実習(実技)」

講 師：関東化学株式会社 森 太紀 氏

内 容：特別な設備がなくても自社で可能な簡易検査用シート培地を用いる検査方法や、結果の判定方法について説明した。ふき取り検査キットを配布して工場や厨房内などの環境を手軽に確認できる方法も紹介した。

＜申込数：3件、YouTube配信なし＞

・食品表示セミナー(10月)

「食品表示を作ってみよう！自分で作る食品表示セミナー」

内 容：食品表示の概要と食品によって表示作成時に必要な情報が異なることを解説し、栄養成分表示の計算方法について食品成分表及びデータベースを活用し一連の表示作成を行った。

＜申込数：10件、YouTube配信なし＞

・地域商社に学ぶ（11月）

※旭川地域産品マーケティング支援事業実行委員会、旭川食品加工協議会との共催
食の地域産品における商品開発 販路開拓の実践ノウハウ

講 師：（株）ジーブリッジ 常務取締役 営業部統括部長 柳原 勝浩 氏

内 容：市場やターゲットに応じた販売戦略、商談のポイント、販売促進の手法、海外展開に関する条件などをテーマに成功事例を踏まえて解説していただいた。

＜申込数：34件、YouTube配信なし＞

・北海道物産展から見えてくる最近の消費者動向(1月)

旭川食品加工協議会、あったか旭川まん推進会議、旭川しょうゆ焼きそばの会(共催)

講 師：（株）高島屋MD本部 食料品部 北海道駐在バイヤー次長 古川 正樹 氏

内 容：コロナ禍明けでイベント開催が回復してきている半面、物価高騰や可処分所得の伸び悩みが続く中で、消費者の動向はどう変化してきているのかを解説した。

＜申込数：43件、YouTube配信なし＞

⑥ 高齢者向け食品開発支援事業（特別会計事業）

・高齢者向け食品開発普及セミナー（2月）

NPO法人北海道バイオ産業振興協会との共催

テーマ：「タンパク質の重要性と健康～フレイル予防のための食からのアプローチ～」

講 師：元つくば国際大学教授 武部 久美子 氏

内 容：平均寿命と健康寿命の間に開きが見られる日本において、フレイル予防が重要となっていることや、そのために摂取が推奨される栄養素について説明していた

だいた。また、商品開発のヒントとして、各種栄養補助食品についても紹介していただいた。

<申込数：14件、再生回数：9回>

⑦ 展示会への出展

- ・2024北海道ビジネスEXP0（11月7～8日：アクセスサッポロ）

健康分野の付加価値を重視した商品開発を行う企業に対し、展示会などへの出展を通じた販売促進面での支援を行った。また、令和5年に旭川市が株式会社ニッポンと包括連携協定を結んだことから、アマニを活用した健康効果の増進が期待できる商品開発が行われており、新商品を紹介した。

参加企業：山源山下食品株式会社：アマニを加えた三升漬ベースの万能調味料

合同会社つれづれ：アマニを加えたわんにゃんフード

株式会社ニッポン

エ) クラスタプロジェクトの展開支援事業

(ア) 旭川食品加工協議会

① 会議

- ・定期総会（6月10日）、臨時総会（1月27日）、幹事会（4回）

② 商品開発プロジェクトへの支援

- ・「高齢者食プロジェクト」：高齢者向け食品の開発支援
- ・「アマニプロジェクト」：北海道産アマニを使った健康食品の開発支援
- ・「旭川産さつまいもプロジェクト」：旭川産さつまいもを使った新商品の開発支援

③ セミナー等の開催支援

④ 各種情報の提供

⑤ イベント出店への支援

- ・ウェスタンパワーズ春祭り（5月12日）
- ・2024春の地場産フェア（6月8～9日）
- ・旭川グルメブース in ADW（6月22～23日：旭川駅前広場）
- ・ウェスタンパワーズ夏祭り（7月14日）
- ・北の恵み食べマルシェ2024（9月14～16日）
- ・第24回日本メンズヘルス医学会学術集会（9月21～22日：大雪クリスタルホール）
- ・ウェスタンパワーズ秋祭り（9月22日）

⑥ 展示会への出展

- ・2024北海道ビジネスEXP0（11月7～8日：アクセスサッポロ）

(イ) あったか旭川まん推進会議

① 会議

- ・定時総会（5月29日）、臨時会（1月27日）

② 各種事業への参加

ノーステック財団の主催事業「チャレンジフィールド北海道」における旭川農業高等学校と旭川商業高等学校の生徒によるコラボ企画「Project A」に参加し、あったか旭川まんの新商品開発と販売促進を行った。

③ イベント出店への支援

- ・旭川商業高等学校 実習販売会（7月6日）
- ・北の恵み食べマルシェ2024（9月14日のみ）
- ・あったか旭川まんの日記念日イベント（1月25日：道の駅あさひかわ）

(ウ) 旭川しょうゆ焼きそばの会

① 会議

- ・定時総会（5月29日）・臨時会（1月27日）

② イベント出店への支援

- ・旭川グルメブース in ADW (6月22～23日：旭川駅前広場)
- ・北海道ご当地グルメフェス (9月6～8日：エスコンフィールド)
- ・北の恵み食べマルシェ2024 (9月14～16日)

VIII 施設賃貸事業

ア) 貸室利用状況

- ・研修室：48件 (うち有料利用：31件)
- ・会議室：54件 (うち有料利用：12件)
- ・スタジオ：21件 (うち有料利用：4件)
- ・交流サロン：17件 (うち有料利用：5件)

イ) 貸シェアオフィス・インキュベートルーム等入居状況

- ・シェアオフィス：11件 (うち新規契約：1件、退室：1件)
- ・インキュベートルーム：9件 (うち新規契約：1件、退室：3件)
- ・施設賃貸：1件 (旭川市工芸センター)

IX その他の事業

ア) 中小企業等省エネルギー設備導入支援補助金 (旭川市補助事業)

原油価格・物価高騰等に直面する中で、新たな省エネルギー化や再生可能エネルギー導入等の設備投資を行い、新製品開発や生産性向上等に意欲的な旭川市内の中小企業・小規模事業者等に対し、設備費の一部を旭川市の間接補助金として支援した。

- ・募集期間：1次募集4月8日～5月22日、2次募集5月27日～6月26日、
3次募集7月5日～8月6日
- ・応募件数：34件 (1次18件、2次11件、3次5件)
- ・採択件数：30件 (1次16件、2次10件、3次4件)
- ・補助総額：40,752,000円

貸借対照表

2025年 3月31日現在

一財) 旭川産業創造プラザ

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	62,687,629	53,469,552	9,218,077
未収金	18,160,259	19,504,263	▲1,344,004
貯蔵品	1,407,207	1,951,072	▲543,865
立替金	0	2,750	▲2,750
前払費用	273,511	195,100	78,411
流動資産合計	82,528,606	75,122,737	7,405,869
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金	95,836,603	95,836,603	0
建物	218,864,565	227,300,174	▲8,435,609
建物付属設備	7,233,000	5,220,500	2,012,500
構築物	3	3	0
機械装置	1	1	0
工具器具	21	21	0
投資有価証券	699,911,698	699,911,698	0
基本財産合計	1,021,845,891	1,028,269,000	▲6,423,109
(2) 特定資産			
修繕積立資産現金預金	12,000,000	12,000,000	0
特定資産合計	12,000,000	12,000,000	0
(3) その他固定資産			
機械装置	2	2	0
什器備品	1,450,006	2,050,006	▲600,000
電話加入権	452,352	452,352	0
投資有価証券	141,666,428	842,691,287	▲701,024,859
財政調整積立資産	3,000,000		3,000,000
その他固定資産合計	146,568,788	845,193,647	▲698,624,859
固定資産合計	1,180,414,679	1,885,462,647	▲705,047,968
資産合計	1,262,943,285	1,960,585,384	▲697,642,099
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,209,181	7,594,733	▲1,385,552
前受金	738,370	1,376,599	▲638,229
預り金	855,786	1,279,195	▲423,409
流動負債合計	7,803,337	10,250,527	▲2,447,190
2. 固定負債			
長期借入金	0	700,000,000	▲700,000,000
固定負債合計	0	700,000,000	▲700,000,000
負債合計	7,803,337	710,250,527	▲702,447,190
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体寄付金	945,323,216	954,771,875	▲9,448,659
旭川市出捐金	38,937,731	39,467,046	▲529,315
民間寄付金	12,929,688	13,054,138	▲124,450
指定正味財産合計	997,190,635	1,007,293,059	▲10,102,424
(うち基本財産への充当額)	(926,097,320)	(932,520,429)	(▲6,423,109)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	257,949,313	243,041,798	14,907,515
(うち特定資産への充当額)	(95,748,571)	(95,748,571)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(12,000,000)	(12,000,000)	(0)
正味財産合計	1,255,139,948	1,250,334,857	4,805,091
負債及び正味財産合計	1,262,943,285	1,960,585,384	▲697,642,099

正味財産増減計算書

2024年 4月 1日から2025年 3月31日まで

一財) 旭川産業創造プラザ

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	(11,282,720)	(11,281,241)	(1,479)	
基本財産受取利息	11,282,720	11,281,241	1,479	
事業収益	(89,417,757)	(84,094,997)	(5,322,760)	
ものづくり支援事業	3,181,200	2,726,900	454,300	
経営指導・企業育成事業	6,153,100	700,000	5,453,100	
新産業創出支援事業	3,454,000	2,799,500	654,500	
施設賃貸事業	76,629,457	77,868,597	▲1,239,140	
受取補助金等	(72,736,209)	(55,518,175)	(17,218,034)	
受取地方公共団体補助金	63,163,100	46,253,400	16,909,700	
指定正味財産からの振替額	9,573,109	9,264,775	308,334	
受取負担金	(600,000)	(600,000)	(0)	
受取負担金	600,000	600,000	0	
雑収益	(4,862,728)	(5,074,482)	(▲211,754)	
受取利息	4,210,450	4,269,085	▲58,635	
雑収益	652,278	805,397	▲153,119	
経常収益計	178,899,414	156,568,895	22,330,519	
(2) 経常費用				
事業費	(120,337,058)	(96,626,675)	23,710,383	
給料手当	10,873,994	9,607,918	1,266,076	
法定福利費	664,585	558,086	106,499	
福利厚生費	12,197	15,610	▲3,413	
旅費交通費	2,803,232	2,020,400	782,832	
通信運搬費	201,439	105,281	96,158	
消耗品費	1,865,972	2,325,585	▲459,613	
修繕費	2,534,000	3,082,200	▲548,200	
印刷製本費	653,000	354,261	298,739	
燃料費	148,745	160,400	▲11,655	
光熱水料費	17,847,294	16,651,270	1,196,024	
使用料及び賃借料	4,129,055	4,040,450	88,605	
災害保険料	558,039	532,978	25,061	
諸謝金	3,032,063	2,775,260	256,803	
租税公課	8,873,895	8,980,880	▲106,985	
負担金	284,910	95,000	189,910	
減価償却費	9,379,454	9,086,536	292,918	
支払手数料	102,600	90,900	11,700	
委託費	11,994,767	7,871,430	4,123,337	
広告宣伝費	1,011,564	1,226,627	▲215,063	
交際費	108,809	35,603	73,206	
会議費	5,444	0	5,444	
助成金	43,252,000	27,010,000	16,242,000	
管理費	(43,700,995)	(44,616,618)	(▲915,623)	
役員報酬	816,000	4,080,000	▲3,264,000	
給料手当	18,156,759	16,541,570	1,615,189	
報酬	556,368	550,914	5,454	
法定福利費	8,880,170	8,823,320	56,850	
福利厚生費	1,274,347	1,158,419	115,928	
旅費交通費	768,915	706,528	62,387	
通信運搬費	482,249	480,329	1,920	
消耗品費	662,381	410,380	252,001	
修繕費	45,455	50,000	▲4,545	
印刷製本費	28,700	5,350	23,350	
燃料費	4,545	0	4,545	
光熱水料費	924,142	896,356	27,786	
使用料及び賃借料	1,544,292	1,520,305	23,987	
災害保険料	105,781	101,572	4,209	
諸謝金	480,000	480,000	0	
租税公課	3,332,730	2,943,209	389,521	
負担金	3,412,728	3,436,000	▲23,272	
減価償却費	793,655	851,587	▲57,932	
支払手数料	126,473	104,165	22,308	
委託費	1,215,983	1,397,470	▲181,487	
広告宣伝費	28,000	45,000	▲17,000	
交際費	29,064	6,363	22,701	
会議費	23,996	22,719	1,277	
雑費	8,262	5,062	3,200	
経常費用計	164,038,053	141,243,293	22,794,760	
評価損益等調整前当期経常増減額	14,861,361	15,325,602	▲464,241	
投資有価証券評価損益等	(▲483,161)	(▲484,765)	(1,604)	
投資有価証券評価損益等	▲483,161	▲484,765	1,604	
評価損益等計	▲483,161	▲484,765	1,604	
当期経常増減額	14,378,200	14,840,837	▲462,637	

区分	銘柄		単位：円	
	額	面	利率	運用収入
基本	第49回 住宅金融支援機構債			
	500,000,000		2.110%	8,398,975
	第132回 利付国債			
	200,000,000		1.700%	2,883,745
	小 計			11,282,720
その他	日本生命第2回ローン流動化債券後債			
	償還日：2028/9/18			
	100,000,000		1.030%	907,550
	クレディスイスAG SGP GR 社債			
	償還日：2025/2/21			
	700,000,000		段階利率	3,302,900
	小 計			4,210,450
	合 計			15,493,170

*資産運用規定第6条に基づく記載

2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
受取寄付金振替	(529,315)	(531,016)	(▲1,701)	
経常外収益計	529,315	531,016	▲1,701	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	529,315	531,016	▲1,701	
当期一般正味財産増減額	14,907,515	15,371,853	▲464,338	
一般正味財産期首残高	243,041,798	227,669,945	15,371,853	
一般正味財産期末残高	257,949,313	243,041,798	14,907,515	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	(▲ 10,102,424)	(▲ 9,795,791)	(▲306,633)	
一般正味財産への振替額	▲10,102,424	▲9,795,791	▲306,633	
当期指定正味財産増減額	▲10,102,424	▲9,795,791	▲306,633	
指定正味財産期首残高	1,007,293,059	1,017,088,850	▲9,795,791	
指定正味財産期末残高	997,190,635	1,007,293,059	▲10,102,424	
III 正味財産期末残高	1,255,139,948	1,250,334,857	4,805,091	

正味財産増減計算書内訳書

2024年4月1日から2025年3月31日

一般財団法人旭川産業創造プラザ

(単位:円)

科 目	実施事業等会計			その他会計										小計	法人会計	内部取引 控除	合計
	研究開発 助成事業	人材育成 事 業	小計	ものづくり 支援事業	人材育成 事 業	経営指導・ 企業育成事業	新産業創出 支援事業	広報事業	交流促進 事 業	食クラスター 推進事業	施設賃貸 事 業	そ の 他 事 業					
Ⅰ 一般正味財産増減の部																	
経常増減の部																	
(1) 経常収益																	
① 基本財産運用益	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(11,282,720)	(11,282,720)	
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,282,720	11,282,720	
② 事業収益	(0)	(0)	(0)	(3,181,200)	(0)	(6,153,100)	(3,454,000)	(0)	(0)	(0)	(76,629,457)	(0)	(89,417,757)	(0)	(0)	(89,417,757)	
事業収益	0	0	0	3,181,200	0	6,153,100	3,454,000	0	0	0	76,629,457	0	89,417,757	0	0	89,417,757	
③ 受取補助金等	(0)	(0)	(0)	(5,729,000)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(48,112,000)	(53,841,000)	(18,895,209)	(0)	(72,736,209)	
受取地方公共団体補助金	0	0	0	5,729,000	0	0	0	0	0	0	0	48,112,000	53,841,000	9,322,100	0	63,163,100	
指定正味財産からの振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,573,109	9,573,109	
④ 受取負担金	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(600,000)	(600,000)	
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	600,000	600,000	
⑤ 雑収益	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4,862,728)	(4,862,728)	
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,210,450	4,210,450	
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	652,278	652,278	
経常収益計	0	0	0	8,910,200	0	6,153,100	3,454,000	0	0	0	76,629,457	48,112,000	143,258,757	35,640,657	0	178,899,414	
(2) 経常費用																	
① 事業費	(2,575,260)	(0)	(2,575,260)	(9,685,674)	(0)	(4,468,842)	(2,069,820)	(207,787)	(105,521)	(473,083)	(53,015,290)	(47,735,781)	(117,761,798)	0	0	(120,337,058)	
給料手当	0	0	0	4,548,908	0	0	0	0	0	0	4,081,241	2,243,845	10,873,994	0	0	10,873,994	
法定福利費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	342,002	322,583	664,585	0	0	664,585	
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,197	0	12,197	0	0	12,197	
旅費交通費	12,681	0	12,681	1,736,596	0	28,085	506,402	0	0	439,183	80,285	0	2,790,551	0	0	2,803,232	
通信運搬費	2,614	0	2,614	10,777	0	6,706	40,541	11,400	0	0	0	129,401	198,825	0	0	201,439	
消耗品費	0	0	0	254,320	0	16,349	74,400	29,692	0	0	1,354,172	137,039	1,865,972	0	0	1,865,972	
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,534,000	0	2,534,000	0	0	2,534,000	
印刷製本費	0	0	0	0	0	138,000	315,000	0	0	0	0	200,000	653,000	0	0	653,000	
燃料費	0	0	0	145,849	0	0	0	0	0	0	2,896	0	148,745	0	0	148,745	
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,847,294	0	17,847,294	0	0	17,847,294	
使用料及び賃借料	0	0	0	1,672,060	0	224,745	292,645	2,730	727	0	1,324,148	612,000	4,129,055	0	0	4,129,055	
災害保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	558,039	0	558,039	0	0	558,039	
諸謝金	57,090	0	57,090	117,818	0	221,270	441,272	0	0	0	0	2,194,613	2,974,973	0	0	3,032,063	
租税公課	0	0	0	2,500	0	12,200	2,000	0	0	0	8,855,995	1,200	8,873,895	0	0	8,873,895	
負担金	0	0	0	20,000	0	0	179,910	0	55,000	30,000	0	0	284,910	0	0	284,910	
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,379,454	0	9,379,454	0	0	9,379,454	
支払手数料	2,200	0	2,200	30,300	0	5,200	9,650	1,650	700	3,900	31,900	17,100	100,400	0	0	102,600	
委託費	0	0	0	1,090,000	0	3,703,100	0	40,000	0	0	6,611,667	550,000	11,994,767	0	0	11,994,767	
広告宣伝費	0	0	0	3,509	0	89,873	204,000	120,000	18,182	0	0	576,000	1,011,564	0	0	1,011,564	
交際費	0	0	0	53,037	0	18,545	4,000	2,315	30,912	0	0	0	108,809	0	0	108,809	
会議費	675	0	675	0	0	4,769	0	0	0	0	0	0	4,769	0	0	5,444	
助成金	2,500,000	0	2,500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	40,752,000	40,752,000	0	0	43,252,000	
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
② 管理費														(43,700,995)	0	(43,700,995)	
役員報酬														816,000	0	816,000	
給料手当														18,156,759	0	18,156,759	
報酬														556,368	0	556,368	
法定福利費														8,880,170	0	8,880,170	
福利厚生費														1,274,347	0	1,274,347	
旅費交通費														768,915	0	768,915	
通信運搬費														482,249	0	482,249	
消耗品費														662,381	0	662,381	
修繕費														45,455	0	45,455	
印刷製本費														28,700	0	28,700	
燃料費														4,545	0	4,545	
光熱水料費														924,142	0	924,142	
使用料及び賃借料														1,544,292	0	1,544,292	
災害保険料														105,781	0	105,781	
諸謝金														480,000	0	480,000	
租税公課														3,332,730	0	3,332,730	
負担金														3,412,728	0	3,412,728	
減価償却費														793,655	0	793,655	
支払手数料														126,473	0	126,473	
委託費														1,215,983	0	1,215,983	
広告宣伝費														28,000	0	28,000	
交際費														29,064	0	29,064	
会議費														23,996	0	23,996	
雑費														8,262	0	8,262	
経常費用計	2,575,260	0	2,575,260	9,685,674	0	4,468,842	2,069,820	207,787	105,521	473,083	53,015,290	47,735,781	117,761,798	43,700,995	0	164,038,053	
評価損益等調整前当期経常増減額																	
	▲2,575,260	0	▲2,575,260	▲775,474	0	1,684,258	1,384,180	▲207,787	▲105,521	▲473,083	23,614,167	376,219	25,496,959	▲8,060,338	0	14,861,361	
投資有価証券評価損益等																	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▲483,161	0	▲483,161	
評価損益等計																	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	▲483,161	0	▲483,161	
当期経常増減額																	
	▲2,575,260	0	▲2,575,260	▲775,474	0	1,684,258	1,384,180	▲207,787	▲105,521	▲473,083	23,614,167	376,219	25,496,959	▲8,543,499	0	14,378,200	
経常外増減の部																	
(1) 経常外収益																	
① 受取寄付金振替	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(529,315)	(529,315)	
指定正味財産からの振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	529,315	529,315	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	529,315	529,315	
(2) 経常外費用																	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	529,315	529,315	
▲2,575,260	0	▲2,575,260	▲775,474	0	1,684,258	1,384,180	▲207,787	▲105,521	▲473,083	23,614,167	376,219	25,496,959	▲8,014,184	0	14,907,515	14,907,515	
一般正味																	

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の債券・・・償却原価法（定額法）による。
- ② その他有価証券・・・部分純資産直入法による。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

原価法により、期末棚卸高は経常費用から控除している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産（建物、建物付属設備、構築物、機械装置、工具器具、什器備品）

定額法による。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース

取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜処理による。

2 会計方針の変更

該当なし。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	95,836,603	0	0	95,836,603
投資有価証券	699,911,698	0	0	699,911,698
建物	227,300,174	0	8,435,609	218,864,565
建物付属設備	5,220,500	2,012,500		7,233,000
構築物	3	0	0	3
機械装置	1	0	0	1
工具器具	21	0	0	21
小 計	1,028,269,000	2,012,500	8,435,609	1,021,845,891
特定資産				
修繕積立資産現金預金	12,000,000	0	0	12,000,000
修繕積立資産有価証券	0	0	0	0
小 計	12,000,000	0	0	12,000,000
合 計	1,040,269,000	2,012,500	8,435,609	1,033,845,891

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
普通預金	95,836,603	(88,032)	(95,748,571)	0
投資有価証券	699,911,698	(699,911,698)	(0)	0
建物	218,864,565	(218,864,565)	(0)	0
建物付属設備	7,233,000	(7,233,000)	(0)	0
構築物	3	(3)	(0)	0
機械装置	1	(1)	(0)	0
工具器具	21	(21)	(0)	0
小 計	1,021,845,891	(926,097,320)	(95,748,571)	0
特定資産				
修繕積立資産現金預金	12,000,000	(0)	(12,000,000)	0
修繕積立資産有価証券	0	(0)	(0)	0
小 計	12,000,000	(0)	(12,000,000)	0
合 計	1,033,845,891	(926,097,320)	(107,748,571)	0

5 担保に供している資産

該当なし。

6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	339,254,951	120,390,386	218,864,565
建物付属設備	47,691,332	40,458,332	7,233,000
構築物	1,074,049	1,074,046	3
機械装置	1,159,598	1,159,595	3
工具器具	767,589	767,568	21
什器備品	4,920,360	3,470,354	1,450,006
合計	394,867,879	167,320,281	227,547,598

7 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高および当該債権の当期末残高

該当なし。

8 保証債務等の偶発債務

該当なし。

9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
第49回住宅金融支援機構債	502,793,799	520,146,000	17,352,201
第132回利付国債	199,970,125	206,797,600	6,827,475
日本生命第2回ローン流動化株式会社第1回利払繰延条項・期限前償還条項付無担保債	99,876,471	97,340,000	▲ 2,536,471
合 計	802,640,395	824,283,600	21,643,205

注) 時価評価は、日本証券業協会の定めるガイドラインによる。

10 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の区分
中小企業等省エネ設備導入支援補助金	旭川市	0	48,112,000	48,112,000	0	-
一財) 旭川産業創造プラザ運営補助	旭川市	9,450,400	9,322,100	9,450,400	9,322,100	一般正味財産
地域企業技術力向上事業	北海道	0	5,729,000	5,729,000	0	-
指定正味財産より振替		0	9,573,109	9,573,109	0	-
合 計		9,450,400	72,736,209	72,864,509	9,322,100	

11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益等への振替額	
減価償却費計上による振替額	9,573,109
有組) 道北産業応援ファンド評価損計上による振替額	529,315
合 計	10,102,424

12 引当金の明細

該当なし。

13 関連当事者との取引の内容

該当なし。

14 重要な後発事象

該当なし。

15 その他

(1) その他有価証券の減損処理について

その他有価証券について、483,161 円の減損処理を行っており、この金額は投資有価証券評価損益等を含めて処理している。なお、減損に当たっては、有限責任事業協同組合道北産業応援ファンドの評価に基づき減損処理を行なっている。

附 属 明 細 書

1 基本財産および特定資産の明細

財務諸表に対する注記 3 に記載のとおり

2 引当金の明細

財務諸表に対する注記 1 2 に記載のとおり

財 産 目 録

2025年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)					
	現金	手元資金	運転資金として	100,531	
	預金	普通預金	運転資金等として	62,587,098	
	未収金	旭川市補助金	管理費充当財源として	9,322,100	
		事業補助・委託・負担金収入	事業充当財源として	7,298,720	
		財産運用収入	管理費充当財源として	1,094,604	
		施設賃貸事業収入	施設賃貸事業充当財源として	425,686	
		管理費	自動販売機手数料他	19,149	
		電球・トナー・コピー用紙・重油・切手等	施設・総務管理用として	1,407,207	
		前払費用	㈱北海道日立システムズ	P C A会計クラウド2024年度使用料	220,000
		㈱スマイルワークス	2024年度給与システム使用料	3,300	
		㈱東京商工リサーチ	2024年度TSR基本料金情報料金	35,292	
		㈱富貴堂ユーズック	Microsoft365使用料	5,070	
		旭川商工会議所	生命保険掛金4月分	9,849	
流動資産合計			82,528,606		
(固定資産)					
基本財産	投資有価証券	(株)野村證券旭川支店	公益目的保有財産であり、運用益を事業の財源として使用している。	699,911,698	
	建物	旭川リサーチセンター		218,864,565	
	建物付属設備	〃		7,233,000	
	構築物	〃	賃貸事業の保有財産及び事務所用として使用している。	3	
	機械装置	〃		1	
	工具器具他	〃		21	
特定資産 その他の 固定資産	預金	普通預金(旭川信金)	減価償却費相当分として	95,836,603	
	修繕積立資産	普通預金(旭川信金)	賃貸事業の大規模修繕資金として留保している。	12,000,000	
	什器備品	ネットワーク通信機器	賃貸事業の保有財産及び事務所用として使用している。	1,450,006	
	機械装置	食品加工用乾燥機・粉砕機	賃貸事業の貸し出し機器として使用している。	2	
	電話加入権	10回線分	事務連絡用として	452,352	
	投資有価証券	有組)道北産業応援ファンド	収益事業として保有している。	141,666,428	
	財政調整積立資産	普通預金(旭川信金)	収益事業として保有している。	3,000,000	
	固定資産合計			1,180,414,679	
資産合計			1,262,943,285		
(流動負債)					
	未払金	管理費	消費税・消費税	1,942,300	
		ものづくり支援事業 助成金他	研究開発助成金他として	1,025,383	
		施設賃貸事業 光熱水費他		2,245,824	
		管理費 3月度給与他		915,674	
	未払法人税等	道民税・市民税		80,000	
	前受金	施設賃貸事業 4月分賃料他		738,370	
	預り金	敷金	入居者_21	434,545	
		所得税・住民税	預り所得税他	83,626	
		社会保険・雇用保険等	社会保険他	337,615	
流動負債合計			7,803,337		
負債合計			7,803,337		
正味財産			1,255,139,948		
負債及び正味財産合計			1,262,943,285		